

〔理科〕 小3 組 番 氏名

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 6 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

正答

1

(1)

1

ウ

3まいのかがみの光が重なっていると、いちばん明るく、あたたかくなります。



(2)

2

イ

明るい部分が小さくなればなるほど、あたたかく(あつく)なります。



(3)

3

ア

2

(1)

4

エ

ワラジムシとクモは、あしの数が6本より多いので、こん虫ではありません。



(2)

5

ウ

(3)

6

ウ、エ

トンボやバッタは、よう虫からさなぎにならないでせい虫になります。



★先生方へ～解答欄の 1 ～ 6 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

正答

1 (1) 1

(2) 2

(3) 3

時間がたつと月はどのように動くのか調べるためには、時<sup>き</sup>く<sup>く</sup>を記録する<sup>ひつよう</sup>必要があります。また、どのように動いたのか調べるためには、時間<sup>め</sup>が<sup>じ</sup>た<sup>つ</sup>ても動かない<sup>め</sup>目<sup>め</sup>印<sup>いん</sup>を記録する<sup>ひつよう</sup>必要があります。



月は、太陽のように東から南<sup>あ</sup>を<sup>く</sup>通<sup>と</sup>って西<sup>にし</sup>に、たえず動いています。



2 (1) 4

(2) 5

(3) 6

とじこめた空気<sup>くわい</sup>をおすと体積<sup>たいせき</sup>が小さくなり、おすのを止<sup>と</sup>めると体積<sup>たいせき</sup>はもとにもどります。水はおしちぢめる<sup>し</sup>ことができません。



空気と水のせい<sup>せい</sup>しつ<sup>しつ</sup>を利用<sup>り</sup>した<sup>り</sup>ものには、きりふきのほかに、シャンプーのポンプ<sup>ぽんぷ</sup>などがあります。



〔理科〕小5 組 番 氏名

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 6 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

正答

1

(1)

(2)

じゅふん 受粉が必要かどうかを調べるためには、じゅふん 受粉以外の  
じょうけん 条件を同じにして実験をすることが大切です。



(3)

2

(1)

ひろしさんの予想はまちがっていますが、予  
想が確かめられた場合に得られる実験結果の見  
通しをもつことが大切です。



(2)

あやこさんは、水のはたらきの大きさは、水  
の量に関係していると考えているため、その考  
えを確かめるためには、水じょうけんの量以外の条件を  
同じにして実験をすることが大切です。



(3)

石は、流れる水によって運ばれるとき、ぶつかり合っ  
て角がけずられ、小さく丸くなっていきます。



〔理科〕小6 組 番 氏名

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 6 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1

(1)

(2)

根から取り入れられた水は、おもに葉から水蒸気となって出ていきます。



(3)

水が水蒸気となって出ていく小さな穴を気孔きこうといいます。



2

(1)

水のはたらきで土が流されると、色やつぶの大きさがちがう、れき、砂、どろなどが層そうになって積み重なり、それが何度かくり返されて、地層ちそうができます。



(2)

(3)

地層ちそうには、流れる水のはたらきでできたものと火山のはたらきでできたものそうとがあり、どちらも、層そうになって広がっています。

